

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果報告について

1 調査の概要

- (1) 目的 本調査結果を児童・生徒への学習指導の改善・充実に役立てるため
- (2) 実施日 令和3年5月27日(木)
- (3) 対象 小学校6学年児童 1,972人
中学校3学年生徒 2,095人
- (4) 実施教科 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学
- (5) 調査内容
- ①当該学年までに身につけておかなければならない基礎的な知識及び技能
 - ②基礎的な知識及び技能を問題解決のために活用する力

2 調査結果

【小学校】

(平均正答率…%)

	国語	算数
青森市	72.1	72.9
全国(公立)	64.7	70.2
本市と全国の平均正答率の差	+7.4	+2.7
青森県	69	71

【中学校】

(平均正答率…%)

	国語	数学
青森市	67.9	57.4
全国(公立)	64.6	57.2
本市と全国の平均正答率の差	+3.3	+0.2
青森県	66	56

3 本市児童・生徒の学力の状況

- 全ての教科で、正答率が全国平均を上回っている。
- 基礎的な知識及び技能を問う問題の正答率が高い。
- 以下の問題の正答率が低い。
 - ・複数のデータから必要な情報を読み取り、それに基づいて判断する力を問う問題
 - ・記述式問題

4 今後の取組

以下の学習活動について、研修講座や学校訪問等で具体的な指導・助言を行う。

- 1人1台端末等を活用し、多くの情報から必要な情報を読み取り、判断する学習活動
- 自分の考えを口頭で説明し、その上で、文章で説明する学習活動